

仙台市教育委員会 (所在地：宮城県仙台市)

事業名

仙台市・生涯学習を通じた共生社会推進事業

事業の趣旨・目的

- ・ 障害等の有無に関わらず、誰もが地域の一員として社会参加できるような地域社会を目指すため、その仕組みづくりとして、学校卒業後も学びの機会に親しみ、充実した生活を送ることができる環境づくりを目指す。
- ・ 障害等のある方の学びの場の拡大に向けた人材育成を図るため、庁内関係課、関係団体等が連携し、社会教育施設等職員の障害理解の促進、企画・実践するためのノウハウ等を普及させる。

事業実施体制・連携先

コンソーシアムの構成：

大学、市民センター、文化・スポーツ施設、ミュージアム等関係団体、福祉関係団体、NPO、企業、社会教育関係団体、市関係課（障害福祉、特別支援教育、図書館、生涯学習）、宮城県事務局：仙台市教育局生涯学習課

事業の取組内容

(1) 関係機関によるコンソーシアムの会議の開催 (7月、9月、10月、2月)

- ・ ネットワーク構築
- ・ 事業の趣旨及び必要性の共有
- ・ 障害者の学びや社会参加につながる取組みに関する情報交換

(2) 障害者の生涯学習プログラム「スウプノアカデミア」の実施

- ・ プログラム検討会「まなびを考える会」 (①6/14 ②6/27)
当事者のニーズ把握とニーズに基づく実践プログラムのテーマ検討
- ・ 実践プログラム・当事者との協働によるプログラム実施
 - ①恋愛・趣味トーク (7/26) ②図書館ツアー (8/31)
 - ③オリジナルミュージカル製作・上演 (9/20)
 - ④市内展覧会会場にてオリジナルミュージカルの再演 (11/8)
 - ⑤コーピングリスト作成 (8/31) ⑥歴史まち歩き (11/24)

(延べ参加者数：215名)

(3) 「共に学び、生きる共生社会コンファレンス in 仙台」の開催 (R8.1.31)

- 第1部
事例報告 スウプノアカデミア・カラフル★クラブ・社会福祉法人あいの実
- 第2部
基調講演 (図書館の利活用について) /
ディスカッション／感想とおもいの共有 (振返り) (参加者数：144名)

(4) 障害者の学びを支援する人材育成に資する研修等の実施

- ① 障害理解促進や合理的配慮に関する研修実施
 - ・ 障害福祉サービス事業所オンデマンド研修 (10～11月)
(対象事業所数：911カ所)
 - ・ 市民利用施設職員向けeラーニング研修 (2～3月、対象施設：151施設) (ほか)
- ② 市関係機関の会議等における事業の周知・理解促進
庁内生涯学習関係会議、各区障害者自立支援協議会 (ほか)

活動の様子



コンソーシアムの会議



スウプノアカデミア



コンファレンス

その他

スウプノアカデミア2025▶

<https://soup.ableart.org/program/2025nen/soupnoacademia2025/>

